

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

宮城県 登米市

■実施状況

<令和8年3月時点>

交付限度額	14億5,368万円
うち令和7年度 交付決定額	14億3,262万円 (98.6%)
うち令和8年度 交付決定額	—
残額	2,106万円 (1.4%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度を記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆とめ地域サポート商品券事業 事業費：7億6,540万円 ※食料品特別加算を活用

市民の家計負担の軽減と市内経済活動の活性化を図ることを目的として、市民1人当たり1万円の商品券（使用期限：令和8年6月30日）を発行する。

◆登米市物価高騰対策子育て応援給付金事業 事業費：4,883万円

物価高騰が継続している中、経済的な負担が増えている子育て世帯の生活支援を目的として、児童手当を受給している世帯に対して給付金（0歳から18歳までの児童1人当たり5,000円）を給付する。

◆登米市畜産経営緊急支援事業 事業費：9,153万円

不安定な国際情勢や円安などによる物価高騰に伴う生産資材や飼料価格の高止まりにより、経営に大きな影響を受けている市内畜産農家を支援することを目的として、支援金（乳用牛・和牛繁殖牛・和牛肥育牛、各1頭1万円）を給付する。

◆物価高騰対応に係る水道基本料金免除事業 事業費：2億1,480万円

物価高騰の影響を受けている市民及び事業者の負担を軽減することを目的として、水道事業会計に繰り出し、水道基本料金（令和8年7月から9月までの3ヶ月間）を減免する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定